## やまがた若者チャレンジ応援事業 企画提案様式集

12ページ ② 様式第1号 平成31年度やまがた若者チャレンジ応援事業 企画提案書

13ページ ② 様式第2号 平成31年度やまがた若者チャレンジ応援事業 事業計画書

14ページ ② 様式第3号 平成31年度やまがた若者チャレンジ応援 収支予算書

15ページ 〇 様式第4号 平成31年度やまがた若者チャレンジ応援事業(2年目以降)

過年度事業実施結果検討状況及び提案事業への反映表

16ページ ② 平成31年度やまがた若者チャレンジ応援事業に係る若者団体支援について

17ページ ② 【参考】 会員名簿の例(4月1日時点での名簿) ※既存の名簿がある場合は、4月1日時点での年齢を記載すること。

18ページ ◎ 【参考】 規約の例

※定款・規約等がある場合は、直近のものを提出すること。

- ※新規設立団体の場合は、会員名簿の内容・規約の制定日は4月1日付け
- ※既存団体の場合は、企画提案日まで定めた規約
- ◎ 全団体提出必須
- 〇 2年目(2回目)以降の団体は提出必須
- (注意)・文字の大きさは10ポイント以上でお願いします。
  - ・様式第2号は最大2ページまで記載可能です。他の様式第1号、第3号、第4号は原則1ページで記載願います
  - ・会員名簿及び規約、備品費・工事請負費・委託料に係る見積書、 おこしあいネット未登録団体が提出する登録見込みであることを 証する書類は、別途参考資料の制限枚数(A4 8枚)には含みません。

## 平成31年度やまがた若者チャレンジ応援事業企画提案書

募集要項2に規定する応募団体の資格を有する団体であることを宣誓し、添付書類とともに企画提案書を提出します。

※口は該当するものを塗りつぶしてしてください

区分			1 1 1/\ 100		□ ジャンピングコース(補助対象事業費 上限100万円) □ チャレンジングコース(補助対象事業費 上限60万円)				
			□ 単域型		(補助対象事業費 上限60万円)				
事業名									
事業費		総事業費	円		うち補助 対象事業費	円			
尹ラ	<b>未</b> 其	補助希望額	円						
		団体名	団体の法人格	有 口	無 口 法	人設立(法人化)からの年数(年)			
申請者【団体概要	所在地	郵便番号			(公表時の団体所在地市町村名: )				
		住所							
	代表者	役職名							
		ふりがな							
		氏名				1			
		電話番号			メールアドレス				
	活動開始年月		平成年	月から		おこしあいネット登録済 □ 登録見込 □ ※登録見込の場合は、やまがたおこしあいネット参加申			
	主な活動地域					込後に事務局から送信される確認の電子メールを印刷し 添付願います。			
	活動目的								
	活動実績 団体の活動実績が1年に満たない場合は、団体構成員の活動概要を記載してください。								
	担当者	役職名							
		ふりがな 氏名							
連 絡	通	郵便番号							
先	知等送付先	住 所							
		電話番号			※日中に連絡可能	<b>たな電話番号を記入してください。</b>			
		メールアドレス	※確実に連絡可能なメ	ールアドレスを	記入してください。抄	携帯電話は不可。			
添付書類	1□ 事業計画書 <sub>(様式第2号)</sub> 3□ 最新の団体構成員名簿(年齢が記載されているもの) 2□ 収支予算書 <sub>(様式第3号)</sub> 4□ 団体の定款・規約・会則等 5□ 団体・活動を紹介した新聞記事など資料(必要に応じてA4判8枚まで) 6□おこしあいネット書類 ※提出の際にチェックしてください。書類は全てA4判の片面印刷。 7□市町村連携確認書類								

# 平成31年度やまがた若者チャレンジ応援事業事業計画書

#### 団体名

1. 事業名		
2. 実施期間	平成 年 月 日から平成 年 月 日	まで
3. 事業申請	申請       ※2年目以降は(様式第4号)も提出要         1年目       2年目	3年目 □
4. 事業目的	・事業により解決できる地域の課題、活性化の内容	<審査ポイント1-①>
	・事業の具体的内容(どのような事業を、誰に対象に、どう行うか) ・事業の実施スケジュール	<審査ポイント1-①・2-②> <審査ポイント2-②>
5. 事業内容	・事業のポイント(独創性・先進性など) ・事業の発信方法	<審査ポイント2-①>
	・事業の実施体制(責任者、担当者、協力者等)	<審査ポイント2-②>
6. 事業効果 及び目標	・事業により得られる効果、目標と将来展望 (数値等を用いて具体的に)	<審査ポイント3 一①>

対象経費 小計(A)

(CとDで小さい方)

○県補助金

#### 平成31年度やまがた若者チャレンジ応援事業収支予算書

		団体名	
1 収入の部			(単位:円)
区分	予算額	内訳	
県補助金			
当該事業による収入(a)		参加料収入	
その他収入		協賛金等	
自主財源			
計·			
			(単位:円)
区分	予算額	内訳	

対象外経費 小計(B)		
合計 (A+B)		
○補助対象事業費	(A)-(a)= 区分毎の上限額	円(C) 円(D)

(注)区分は、募集要項5(2)①の「補助対象経費」に基づき記入してください。

 $\times 0.9 =$ 

※ 施設整備費、備品購入費を計上する場合は、価格の参考となる資料(見積書・カタログ等) を添付してください。

|円(千円未満切捨て)

#### (様式第4号)

## 平成31年度やまがた若者チャレンジ応援事業(2年目以降) 過年度事業実施結果検討状況及び提案事業への反映表

### 団体名

1. 事業名								
2. 初回採択 年度	28年度	以前 □	29年	度 🗆	3	0年度 [		
3. 前回事業実 施期間	平成 年	月日な	から 平成	年 月	日ま	で(実績報行	告書参照)	
	・成果があった点、改	善が必要な点なと	どを箇条書きで記	は顧います	<	審査ポイント	3-2>	
4. 前回事業に おける自己評 価								
<ul><li>事業実施状況 (10点満点で記載)</li></ul>				   大況の自己  記載願います				
完全にできた場合は10点、全くできなかった場合は0点を目安に、実施・達成の度合いにより判断して記入してください。 ※予定通りでき、かつ、目標以上の成果があった場合は9~10点、目標通りの事業実施できた場合は7~8点、事業を実施でき、概ね目標を達成した場合は5~6点、半分程度しか事業実施(達成)できなかった場合は3~4点、それ以下の場合は2点以下								
MANUEL INCLESSION	・前年度事業との変					審査ポイント	3-2>	
5. 前回提案事 業との違い、成 果の反映点								
	・事業の具体的目標 (様式第2号)の6. 耳				<	審査ポイント	3-2>	
6. 今年度提案 事業における 目標								
前年度実績報 告書に基づく 県の評価	※記入しないでくた							
<ul><li>事業実施状況</li><li>※記入しないでくた</li></ul>			・目的達成ない。	状況(県で記	已入)			